

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

1 提示資料1～3をみて、将来のパートナーと何を相談するべきか考えましょう。

【解答例】

人工授精は1周期あたり平均3万でそれでも高いが、体外受精となると平均50万となっている。1周期で妊娠するとは限らないため積み重なると相当の金額となる(資料1)。不妊を心配している人も、治療者も増加しており(資料2)、男女に原因はあり内容も様々である(資料3)。ゆえにパートナーとは、子どもを望むなら2人で検査に行くこと、さらに不妊治療費用をどのように捻出するか、何歳までどの程度まで不妊治療を進めるかの合意と、女性の周期的な体調の変化への理解や、受精のタイミングはコントロールできないため「その時」に互いに協力する強い意思を確認する必要があると思う。 など

2 2022年4月から、不妊治療の一部は保険適用となりましたが、以下の条件がついています。

年齢制限	治療開始時において女性の年齢が43歳未満であること	
回数制限	40歳未満の場合	通算6回まで(1子ごとに)
	40歳以上43歳未満の場合	通算3回まで(1子ごとに)
負担額	窓口での負担額が治療費の3割になる	
対象治療	一般不妊治療、生殖補助医療(保険外の治療や薬との組み合わせは保険適用外)	
事実婚の場合	助成金と同様に対象となるが、書類を求められることがある	

この条件を見て、十分と思いますか、不十分と思いますか。その理由も考えてみましょう。

十分 ・ やや十分 ・ あまり十分ではない ・ 不十分 (いずれかに○をつける)

そう考える理由：

- ・「一子ごとに」回数の限度があるが、不妊であるのにその回数で授かるのか。保険外の治療と薬の組み合わせが必要になると適用外になるというが、その場合の方が多いのではないか。
- ・43歳以降で子どもを望んだ場合、個人の妊娠に対する数値がよくても自費になるということか。

3 提示資料4のデータに示すような実態がありますが、不妊治療を受けている人に対して、社会(一般市民および企業等)はどのような支援や理解が必要か考えてみましょう。

- ・子育て家庭に対する制度は進められつつあるが、不妊に対する職場の意識や制度が整っていないければ、そもそも子どもを欲しいと思っていても妊娠しづらく少子化は解消されないのではないか。ゆえに一般市民ももっと不妊治療や不妊の割合について理解を深め、不妊治療をしている人を子育て家庭と同じように支援をする意識をもてるようにする。
- ・また企業や国も、生理休暇や妊婦の検診のように、突然の不妊治療や体調不良でも休みやすい仕組みを作り、不妊治療者が職場に秘密にすつらい思いをしなくてもよいような不妊にオープンな支援社会をつくる。 など

# ワークシート 養子を迎えるという選択肢

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

## 【解答例】

1 養子を迎えることのよい面と、留意点を考えてみましょう。

よい面：子どもを持たなかった人が子育てをすることができる。何らかの理由で親に育てられない子どもにも家族を与えることができる。

留意点：大人のためではなく、子どもの福祉が最優先であること。また血縁でないことをいつ伝えるか。

など

2 ジグソー活動

A：養子と里子の違いの表から、養子と里子の違いをまとめてみましょう。

養子とは… 普通養子と特別養子があり、家庭裁判所の許可が必要。いずれも養親の子となるが、普通養子は実親との関係も続く「養子」だが、特別養子は実親との関係は終了し「実子」となるゆえ、条件が厳しい。普通養子は大人になる場合もあるが、特別養子は子どもに限られる。

里子とは… 児童相談所などに相談。実親との関係が継続するので里親の養子や実子扱いにはならない。(養子縁組里親などは除く)

両者の違いは… 養子関係は離縁するまで継続するが、里親は原則として18歳まで。里親は戸籍に影響しない。特別養子は独身ではできない。

B：不妊夫婦が特別養子を迎える事例から、養子・里子を迎えることについて、親の立場からよい点を挙げてみましょう。

子どもと一緒に過ごす生活をできること、子育てをできること など

C：養子の子ども側の意見から、養子・里子になることについて、子の立場からよい点を挙げてみましょう。

養親という親と家族として過ごせること など

D：養子が国内（外）にどれぐらいいるのかのデータから、なぜ日本は養子や里子が少ないのか理由を考えてみましょう。

特別養子の子どもの年齢の取り決めが厳しいため  
養子縁組が多くないこともあり、養子縁組に特別感（抵抗）があるのではないか など

3 養子を迎えることのよい面と、留意点をもう一度考えてみましょう。

よい面：子どものいない人に子どもができ、親と過ごせない子どもに親や家族ができること。 など

留意点：血縁に関わらず、愛情と信頼を感じられる家族関係を構築することが大切。世の中の偏見にも負けない関係を作る。 など

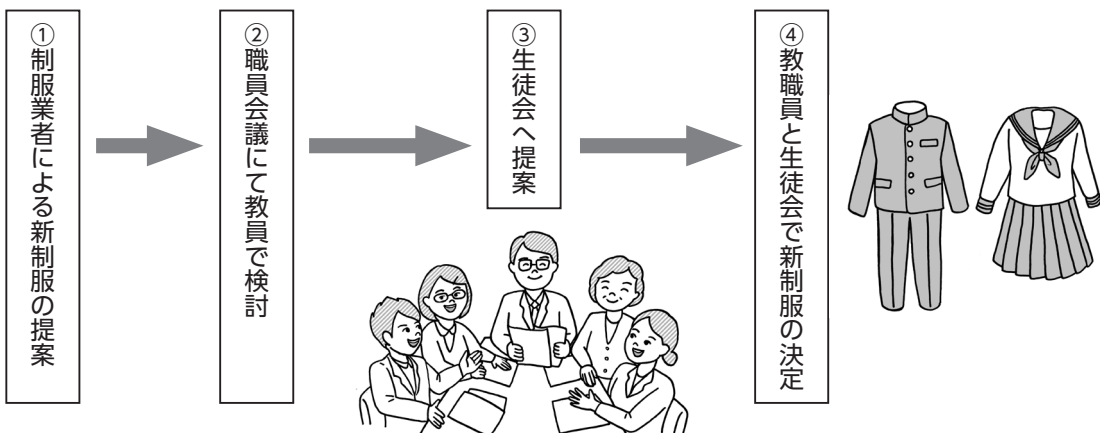
4 養子縁組、里親制度についてあなたはどのように考えが変わりましたか。

血縁よりも親子の関係性が大切であり、それが満たされていれば養子や里子も幸せに過ごすことができるということがとてもよく分かった。もっと普通養子も子どもにも活用されていいと思う。 など

# ワークシート 子どもの権利って何だろう

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

次の図は、ある学校での新制服に変更されるまでの過程をまとめたものです。



- 1 制服決定に至るまでの①～④の過程について、子どもの権利の視点から捉えたときに気になる点はどこにあるでしょうか。

【解答例】

生徒の意見が全く聞かれていないこと  
見えないところで大人だけで決定してしまっていること など

- 2 制服決定に至るまでの①～④の過程において、子どもの権利を生かした決定にするにはどの過程でどのような行動が必要だったのでしょうか。班で話し合ってみましょう。

どの場面	必要な行動
①制服業者による新制服の提案	生徒の意見を募り、それを踏まえた新制服を提案 など
④教職員と生徒会で新制服の決定	全校生徒による投票にて新制服を決定 など

- 3 ある学校では、学校指定の上靴のサイズ展開が少なく履きづらいため、各自好きな上靴にしたいという生徒の声が上がっています。この問題を子どもの権利を守りながら解決するには、どのような過程を経ればよいか、1や2を踏まえながら班で考えてみましょう。

現在の学校指定の上靴の問題点についてアンケートをとるなど生徒会中心で洗い出す。  
上靴を自由にするにあたり、守るべきルールを生徒から意見を募ってまとめる。  
教職員にもプレゼンし、上靴の自由化に理解を得る。  
生徒の決めたルールのもとで上靴の自由化を導入する。 など

ワークシート **地域の子育ての場を見直そう**

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

1 住んでいる地域の子どものためにつくられた場所について調べて、以下に書いてみましょう。

【解答例】

・幼稚園・保育所・認定こども園・児童館・図書館・子育てセンター・公園 など

2 様々な地域の子育て支援を調べてみましょう。

【子育て支援の名称】

\_\_\_\_\_  
【内容】

【子育て支援の名称】

\_\_\_\_\_  
【内容】

3 海外の取り組みの資料を見て、気づいたことをまとめましょう。

・フランスのように、保育園、保育アシスタント、ベビーシッターから選べるのはよい。  
・フィンランドの「育児パッケージ」で、ベビーケアアイテムやベビー服などをもらうと、買わなくてよいかもしれないし、その後も、どんなものを買ったらよいか分かるので、助かる。 など

4 住んでいる地域にあったらいいと思う子どものための場所や支援について考えてみましょう。

# ワークシート 希望の働き方・暮らし方を実現するには？

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

## 【解答例】

- 1 提示資料1「6歳未満の子どもをもつ夫婦の1日の家事・育児時間の日本とフランスの比較」から、日本とフランスを比較し、違いを見つけてみましょう。

- ・日本の妻の家事・育児時間は、仏の妻の1.3倍、育児は1.9倍である。
- ・仏の夫の家事・育児時間は、日本の夫の1.8倍、育児はほぼ同じである。 など

- 2 提示資料2から、日本とフランスの制度を比較し、違いを見つけましょう。

### (1) 育児休業制度

- ・どちらも1年間あるが、フランスは3歳になるまでの中で取得でき、また最長3年間取得できる。
- ・どちらも所得保障はあるが、フランスの方が日本より多い。
- ・育休が明けた後、フランスでは取得前と同様の職を保障されるが、日本は保障されていない。 など

### (2) 労働時間

- ・法定労働時間は、フランスは7時間/日(35時間/週)で、日本(8時間/日(40時間/週))より少ない。
- ・時間外労働を含めると、どちらも10時間/日である。しかし、フランスではそれ以上超過できないのに対し、日本では臨時での超過が可能で、12時間/日になることもあり、過労死ラインと言われる月80時間を超えることもありうる。
- ・勤務間インターバル規制は、日本はないが、フランスを含めたEUでは11時間である。 など

### (3) 休日、休暇

- ・フランスでは原則毎日曜は休日、日本は4週間で4日休日なので同程度であるが、日本では例外措置があり、連続24日働かせることができる。
- ・年休は日本20日、フランス25日あるが、フランスは消化率が高く、計画や補助などで社会全体で休暇を取りやすいようにしている。 など

- 3 あなたはどんな働き方・暮らし方を希望しますか。また、それを実現するには、私たちの生活や社会にはどのような課題があるでしょうか。

働き方・暮らし方

課題：

# ワークシート 仕事と子育てと家事を両立するにはどうしたらいい？

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

ある共働き（2人とも正社員）の夫婦に赤ちゃんが半年後に生まれる予定です。出産後も2人とも今の仕事を継続するつもりですが、出産を前に今後のことを話し合っています。ペアになって妻、夫の役になり、そのときの2人の気持ちを考えてみましょう。

妻：子どもが生まれたら1歳になるまでは私が育児休暇をとるけれど、その後はどうする？  
夫：君が短時間勤務で働けばいいんじゃない？ そうすれば両立できるでしょ。君の会社は子どもが小学校に上がるまでは短時間勤務で働けるんだし。  
妻：どうして私が短時間勤務で働くって決まっているの？  
自分は何もしないつもり？ 朝も帰りも私が保育園に送るの？ 病気のときはどうするの？  
夫：そんなに怒らないでよ。何もしないとは言っていないよ。  
でもせっかく会社に制度があるんだからそれを使ったらいいんじゃないかって言ってるだけ。  
妻：会社に制度があるのはあなたも同じでしょう？あなたが制度を使ったらいいんじゃない？  
夫：うちの会社は誰も育児休暇なんか使ってないし、どの家庭も子育てはみんな奥さんが中心でやってるよ。  
妻：でもあなたも生まれた子どもの親でしょう。それに私だって復帰したらできるだけ仕事がしたいのに……。



この後、2人は黙り込んでしまいました。

## 1 この夫婦が抱える問題は何でしょうか。

【解答例】  
自分の意見ばかりを感情的に主張していること  
相手の不安や希望、利用できる会社の制度などを聞いて考えようとする姿勢がないこと など

## 2 今後、この夫婦が協力して仕事と子育てを両立するにはどうしたらよいか、この夫婦を取り巻く以下の環境を踏まえて考えてみましょう。

- ①入園希望の保育園は、自宅から最寄り駅までの途中にある。
- ②妻・夫どちらも最寄りの駅まで徒歩でその後は電車で通勤。 ③通勤時間は、妻1時間、夫45分。
- ④どちらの両親も他県在住ですぐに頼ることはできない。
- ⑤妻の会社の制度では、子どもが小学校に上がるまでは短時間勤務制度で1日4時間勤務が可能。
- ⑥夫の会社の制度では、子どもが小学校に上がるまでは1日2時間まで育児時間を取得できる。その2時間を勤務開始と終了時に1時間ずつに分割することもできる。
- ⑦夫の会社は勤務時間を自由に設定できるフレックスタイム制度あり。また週1日までは在宅勤務が可能。
- ⑧夫婦ともに子どもが病気した際の看護休暇あり。

妻復帰後も夫婦ともにフルタイムで働き、夫は勤務終了時2時間育児時間をとり保育園へ迎えに行く。  
子どもが病気をした際は、休めるほうが看護休暇をとり、長引く場合は交代しながら休みをとる。 など

## 3 仕事と子育てを夫婦で協力して両立するために大切なことはどのようなことでしょうか。

相手の仕事の状況や、子どもの様子（保育園での感染症の流行）など夫婦で情報交換を密にする。  
夫婦だけで抱え込まず、頼れる自治体のサービスや病児保育なども活用する。  
子どもが病気のと きなどは会社の同僚にも状況を伝えておく。 など

# ワークシート ヤングケアラーについて考えよう

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

次の事件を読んで考えてみましょう。

幼い時に両親が離婚した A さんは母子家庭で育ちましたが、小学生の時に母親が病気で他界したことをきっかけに、父方の祖父に引き取られました。しかし祖父には気性の激しい面があり、A さんは中学生になると心のバランスを崩して不安定になり、学校にも行かず警察に保護されることも増え、「祖父と同居しない方がいい」という医師の助言もあって母の姉の家に身を寄せることとなりました。

祖父と離れたことにより、A さんは気持ちも安定して専門学校に進学し、夢だった看護師として働くことが決まりました。そんな矢先、祖父が認知症を発症して、自分で排せつや身の回りのことができない「要介護 4」の状態と認定されました。祖父には A さんの父親、伯父、伯母の 3 人の子どもがいました。A さんの父親は仕事中のケガにより手足に障害を負っていました。伯父は単身赴任で地方にいました。伯母には高校生の子供がいました。誰が祖父の介護をするかという話し合いの場で、「おじいちゃんに学費を出してもらった恩があるでしょ。それに看護師だから、あなたが介護するのが一番よ。」という伯母の発言で、介護は A さんが担うことになりました。看護師として働き始めて 1 カ月後、祖父との同居が始まりました。看護師として社会人 1 年目であった A さんは、夜勤の日以外は、ほぼ一人で認知症の祖父の介護を行っていました。A さんは仕事から帰宅後、祖父に夕食を食べさせ、1～2 時間おきにトイレの世話をしました。また、認知症の症状もあり深夜に祖父の散歩に付き合うこともあり、介護を始めてからは食欲も落ち 1 日 2 時間程度しか眠れない生活を続けていました。3 カ月目には、疲労で仕事に倒れ、軽いうつ病も発症して医師から休職もしくは退職を勧められていました。

それでも A さんは何とか介護と仕事を続けていましたが、ある朝、汗で濡れた祖父の背中を拭いているときに『あんたとなんか暮らしたくない、いつまでこの家におるんや』と祖父に怒鳴られ、そのタオルを祖父の口や鼻に押し当ててしまいました。

- 1 事件の経緯を読み、この事件を防ぐことができたタイミングや防ぐために誰がどんな関わりができたか、考えてみましょう。

【解答例】

どのタイミング？	誰がどんな関わりができたか？
仕事で倒れたとき	職場の上司や同僚が何か困っていることがないか、どのような生活をしているかなど声をかけ相談するきっかけ作りをする など

- 2 ヤングケアラーを支えるためにどのようなことが必要か、A さんの事件を踏まえて考えてみましょう。

身近な人が小さな変化に気づいたり、日ごろから声かけをしてコミュニケーションをはかることで相談しやすい雰囲気をつくれていること。  
ケアは家族だけが担うものではないということに本人が気づききっかけを与え、公的機関や民間の団体など他者を頼れるようにすること。 など

- 3 2 を踏まえて、現在もしくは将来、自分ができることは何でしょうか。

友人や周りの人が悩んでいるときには相談にのる。  
友人のささいな変化や表情など気になることがあったらそれとなく声をかけてみる。  
家族のケアや虐待など、相談できる機関があることを知っておく。 など



# ワークシート 子どもの虐待、どうして起こる？

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

## 1 今のあなたが考える、理想の母親像や父親像とは？

母親像…

父親像…

## 2 なぜ子どもへの虐待が起こるのだろうか、増加しているのだろうか、背景や原因で思い浮かぶことを、思いっただけ書いてみましょう。

【解答例】

育児のストレス、育児をサポートしてもらえない、失業、若くして出産、ひとり親、労働時間が長い、経済的貧困、相談相手がいない、孤立、狭い住居、親自身が虐待を受けた、障がい児 など

## 3 提示資料 1 にある事件の概要を知って、どのようなことを思いましたか。

## 4 「問題だと思うこと」「事件の要因に関連すること」「解決策に関連すること」「疑問」を付箋に書き、それらをグループでまとめてみて、児童虐待の背景にはどのような問題があると考えますか。

背景：不安定な家庭環境（育った家庭）、親との関係、自分の気持ちや考えを正直に言えない、よい母親・よい奥さん志向でそうできない自分を隠す、離婚のさい子どもの安全な生活や養育費について話し合いができていない、離婚後の子育てを芽衣さんだけに押し付けている、一人で子育てをしながら働いて得られる収入が不十分、周囲の人に助けを求めている、助けてくれる人がいない、地域の相談体制やサポート体制が十分でない など

## 5 日本で児童虐待を防止するための対応や解決策として、どのようなことが考えられるでしょうか。

個人… 子育てや家族のあり方において、性別役割意識を強くもたない。そのような社会の規範により自分を縛らない。弱音を吐く。 など

社会… 貧困対策、孤立対策、担当者数、専門スキル等の支援体制  
生活するのに十分な収入、ひとり親でも子育てしやすい労働環境  
子育てを家族の努力に任せず、社会が子どもを育てる意識やしぐみに変える。  
妊娠時から、信頼関係を築き頼られ伴走する支援体制にする。



ワークシート **高齢者にインタビューしてみよう**

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

**1** 高齢者にインタビューをして、私たちにできることを考えましょう。

- (1) 高齢者に日常生活で困っていることを聞いてみましょう。
- (2) 高齢者が困っていることは、若い頃と何がどう変化したために起こっているのか考えてみましょう。
- (3) 高齢者が困っていることに対して、個人や社会でできる支援を考えましょう。



**【解答例】**

(1) 困っていること	(2) 何がどう変化したためか	(3) 個人・家庭 / 自治体・国 ができる支援
ゴミ出しの集積所が遠くて、重いゴミを持っていくのがつらい	筋力の低下 ひざが痛いので歩行が辛い	(家) 若い家族がゴミ出しをする (一般) 重そうにしている人を見たら持たせてあげる、手伝う。 (自治体) 戸別回収にする
リビングの蛍光灯を替えたいが、脚立に乗るのが怖い	筋力の低下、背丈が縮んだ 腕を上げるのが痛い	(家) 若い家族が取り換える (個) リモコン付きのLEDライトに付け替える(業者に替えてもらう) (自治体) ヘルパーさんが来る場合は、ヘルパーさんに頼む
お風呂に入りたいが、浴槽が高くてまたげない、浴槽が深すぎる	老化により足腰が固く動かしにくくなった、安定しづらくなった	(個・家) 介護保険の適用を利用して、一定の負担額で浴槽用すりを付ける。 (自治体・国) 日常不可欠な福祉用具に対する補助を維持する・推進する (自治体・国) デイサービスの入浴サービスを利用できるように施設を充実する
ホームの端に出口がある場合、ホームを長く歩く必要があるが、足が痛いで、一気に端まで歩けない	足腰の機能低下、変形などによる痛み、体力の低下	(国・会社) 東京のように、全国の鉄道でも、各駅の出口がどの車両前にあるか、エスカレータの位置はどこかなどの図を掲示する (国・会社) ホームにベンチを設ける。 優先者マークをベンチにもつける (一般) 高齢者等にベンチを譲る

**2** 自分ができる支援を考えましょう。

祖父や祖母世代の方がなにに困っているか、実は若い時分はわかっていなかったり、1cmのじゅうたんの厚みにつまづいたりとか、鉄道のホームは休まない歩ききれないとか、想像もしていなかったことにも困っていて、もっと積極的に高齢者の話を聞きたいと思う。  
また、祖母が「先日ゴミを運んでいたら、高校生が『あちら方面に私も行きますから、そのゴミ持ちますよ』と手伝ってくれてすごうれしかった」と言っていた。それぐらいの支援なら自分でも難しくなくできると思う。 など

# ワークシート 絵本から子どもの貧困を考えよう

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

1 「貧困」という言葉からイメージできる言葉を挙げてみましょう。

【解答例】

・大変 ・つらい・抜け出したくても、抜け出せない。・なぜ貧困になってしまうのか。 など

2 絵本「ぼくがラーメンたべてるとき」を読んで、それぞれの子どもが、なぜこのような状況にあるのか考えてみましょう。

「その となりの くにのおんなのこが あかちゃんをおんぶした」の女の子	・親が働いていて、あかちゃんの面倒をみることができない。 ・あかちゃんを預ける保育所がない。 など
「その また となりの くにのおんなのこが みず くんだ」の女の子	・水道が通っていない。 ・大人が働いていて、水をくみにいけるのが子どもだけ。など
「その また となりの となりの くにのおとこのこが うし ひいた」の男の子	・子どもも働かないといけない。 ・子どもが通える学校がない。 など

3 絵本のはじめに出てくる日本の子どもたちと、その後に出てくる他の国の子どもたちの違いは何かを考えてみましょう。また、どうして違いが起こるのでしょう。

・日本の子どもたちは自分の好きなことをしているが、後から出てくる他の国の子どもたちは誰かのために、働いている。  
・この本の他の国では、子どもが労働力とされている。子どもを支える保育園や学校がない。 など

4 提示資料のグラフから読み取れることをまとめてみましょう。

・日本にも貧困問題はある。  
・10人に1人くらいの子どもが貧困である。 など

5 日本の子どもの貧困を解決するにはどうしたらよいか考えてみましょう。

・子育ての費用に関する支援をもっと充実させる。  
・自治体が相談先を増やしたり、お知らせを SNS などで流したりする。 など

6 今後もし、自分や周りの人が貧困に陥った場合、どのような方法で助けを得たり、助けたりすることができるかを考えてみましょう。

# ワークシート ケアを担うのはだれ？

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

## 1 ケアとは何を指すでしょうか。

【解答例】

だれかのお世話、子育て、保育、介護  
高齢者ケア、口腔ケア、ヘアケア、スキンケア など

## 2 ケアはだれが担っているでしょうか。だれが担えるでしょうか。

	多くの時間を担っている人	担うことができる人
乳児・幼児の子育て 	母親、親 など	保育園、幼稚園 子育て支援施設 ファミリーサポート NPO、親戚、友人 など
高齢者の介護・介助 	妻、娘 など	福祉サービス ヘルパー NPO など
障がい者の介護・介助 	親 など	福祉施設 特別支援学校 就労支援施設 など

## 3 ケアの大部分を家族が担うことの問題点を考えてみましょう。

- ・日本は保守主義レジームに該当するため、家族がケアを中心的に担うことが前提として社会制度が設計されている点
- ・家族の中でも女性にその役割が多い点 など

## 4 ケアを家族だけでなく、社会全体で担うためにはどうしたらよいでしょうか。

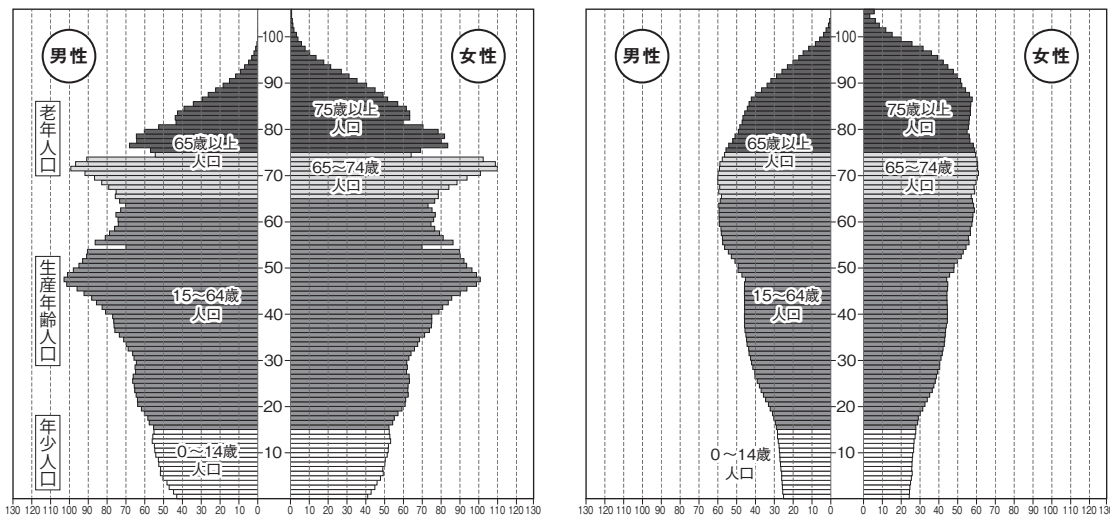
- ・子ども、高齢者、障害者の人権について理解する
- ・日本の福祉の制度を理解する
- ・当事者が公助を得るために、共助を大切にする など

# ワークシート 人口減少社会の中で暮らしは？

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

1 日本の人口ピラミッド図、2020年（実績）（左）と2070年（推計）（右）から読み取れることは何でしょう。

(p.140 参考資料1を参照)



出典：国立社会保障・人口問題研究, [https://www.ipss.go.jp/site-ad/TopPageData/PopPyramid2023\\_J.html](https://www.ipss.go.jp/site-ad/TopPageData/PopPyramid2023_J.html)

2 人口減少社会の中で、個人や家族の暮らし方はどう変わっていくと考えられるでしょうか。

【解答例】

(1) 働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワークが増える。</li> <li>・製造分野だけではなく、デスクワークでもAIの活用が一般化する。 など</li> </ul>
(2) 結婚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚を選択しない人が増える。</li> <li>・若年層だけではなく、多様な年齢で結婚する人が増える。 など</li> </ul>
(3) 子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育ては、親だけではなく地域でおこなうようになっていく。</li> <li>・子どもがいない人が多くなることで、子育てについて理解しない人も出る。 など</li> </ul>
(4) 高齢者介護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ではなく、社会的サービスで担うことが一般化する。</li> <li>・介護用AIロボットが活躍する。 など</li> </ul>

3 あなたは、2070年に、何を大切にし、どんな暮らしをしたいと思いますか。